



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2013.7.11 No.122

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-1 1
TEL 090-9973-0941
ホームページ
http://yamadakohei.jp

待機児童対策緊急推進プランの上方修正

杉並区保育室の整備 新たに8カ所

高井戸会議室 洋室1(1階)(80人)
平成25年7月

時間帯	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
午前 (09:00-12:00)																																	
午後 (13:00-17:00)																																	
夜間 (18:00-22:00)																																	

空き 一部空き 空きなし 休館日 予約申込期間外 抽選倍率 99倍以上

平成25年8月の空き状況を見る

高井戸会議室・一階洋室の利用状況(7月)
常時「空きなし」状態となっている さざんかねつとより

各会議室などは、利用率も極めて高く、代替場所の確保などの方針が示されないうまく、会議室が利用できなくなることは問題です。

特に、高井戸、浜田山の各会議室などは、利用率も極めて高く、代替場所の確保などの方針が示されないうまく、会議室が利用できなくなることは問題です。

既存会議室の転用での対応 住民サービス低下にも…

七月十六日・十七日に臨時議会が開催されます。議案に提案される補正予算(第3号)の概要が示されました。

今回の補正予算では、大きな課題となっている待機児童対策について、杉並区保育室を新たに8カ所整備することが盛り込まれました。

待機児童解消に向け、緊急・臨時的に区立保育室などを設置することは重要です。党区議団は、認可保育園を抜本的に増設することを求める一方、緊急対応としての区立保育室の設置も求めてきました。

緊急の待機児童対策 臨時議会に補正予算提案

転用予定の区立会議室

会議室名	延べ床面積	会議室名	延べ床面積
下井草会議室 2階	267.04 m ²	浜田山会議室 1. 2階	267.04 m ²
上井草会議室 1階	127.00 m ²	荻窪地域区民センター 1階展示室	98.20 m ²
和田会議室 1階	159.21 m ²		
高井戸会議室 1階	260.50 m ²		

※他2カ所は 保育室若杉の拡張
和泉北学童クラブ跡地利用

公有地活用や小中学校 余裕教室の活用や小中学校の検討を!

党区議団は、この間も、国・都有地の活用を始め(既存施設を活用しての利用も含め)、小中学校の余裕教室(空き教室)の活用などを求めてきました。

「保育サービス」と「住民サービス」を競合させるようなことは極力避けるべきです。今回の臨時議会では、「住民サービスを低下させることなく待機児童解消が行なわれるよう」区行政に求めます。

区立保育室の保育士配置基準も問題

先の議会では、杉並区立保育室の保育士配置基準は、認可基準ではなく、認証基準(職員の内、保育士の占める割合は6割以上)であったことが明らかになりました。

※杉並区行政は、区立保育室設置の際の09年から、議会には事実と異なる答弁を繰り返しており、保育士配置も含めて認可基準としていました。

党区議団は「保育の質」を守るため、保育士配置も含めて認可基準と同等とすることを求めています。

保育総合相談窓口 「すぎなみ保育コーディネーター」開設

■主な機能

- ・ 認可保育園、区立子供園、区保育室の入園申込受付
- ・ 多様な保育施設、保育サービスの相談、案内
- ・ 入園相談された方へのアフターフォロー

■相談の流れ

- (1) 区役所東棟3階へ
- (2) 受付番号札を取る
- (3) 順番に「コーディネーター」の相談を受ける



相談窓口(上) キッズコーナーも子どもが遊ぶこともできます。



認可保育園の増設を現し、受け入れ枠を確保しなければ、保護者の願いに応えることはできません。実際に、保育コーディネーターを利用した保護者からも「認可保育園への入園は難しいというものが分かった。認可保育園を増やしてほしい」という声が聞かれています。

引き続き、認可保育園の増設を求めます。

受け入れ枠確保も

保育に関わる相談体制の強化は重要ですが、多くの保護者は、一貫して、子どもを安心して預けられる認可保育園への入園を求めています。

「保育に関わること」お気軽にご相談ください

杉並区では、「待機児童対策緊急推進プラン」に基づく取り組みとして、七月一日より「すぎなみ保育コーディネーター」(保育総合相談窓口)を開設しました。

保育に関わる相談体制を強化し、総勢十六名のコーディネーターが保育施設への入所や各種の保育サービスなど、保護者の個々のニーズに寄り添った相談・案内にきめ細かく対応します。

育メン日誌

水族館の思い出はクラゲ!

先日、電撃的に水族館に行ってきましたが(先週号)、息子にとっては、とても印象的だったようです。帰ってきて描いた絵は、「クラゲ」。その日以来、ひたすら「クラゲ」…(苦笑)。大きな魚や色とりどりの魚などいろいろな魚がいましたが、思い出深かったのは「クラゲ」だったようです。

子どもには、様々な体験を積み重ねてあげたいと考えていますが、なかなか、その機会にも恵まれず…。

しかし、今回のような子どもの姿を見ると、父親としても頑張らねば!と思う今日この頃です。



息子作「くらげ」

農芸高校の防災訓練に参加 消防団第三分団で支援

7月上旬、都立農芸高校で行なわれた防災訓練に参加しました。荻窪消防団第三分団が各訓練の支援を行ない、私も消火器の実地訓練の支援をしました。

農芸高校は防災推進校として、日頃からの防災訓練に励み、多くの生徒が上級救命講習を受けている高校です。各訓練に真剣に取り組む生徒の姿を心強く感じました。

訓練では、D級ポンプ・スタンドパイプ・消火器・煙体験等を行ないました。ポンプやスタンドパイプは実際に放水する実践的な訓練でした。日頃からの訓練が重要です。



スタンドパイプの訓練セット。消火栓を模した構造になっており、実際の活用方法と同様の操作で訓練が可能。区内に3セットしか無いため、追加配備する必要があります。